

止水・補修用モルタル



LOCKJOLT

ロックジョルト



超速硬性に優れた止水・補修用モルタル

超速硬性

短時間で急速硬化するため、コンクリート構造物の補修や漏水止水に最適です。

耐久性

セメントとポリマーの作用により、作業性良好かつ凍結融解抵抗性の向上、中性化防止、鉄筋の腐食防止効果があります。

作業性

作業性に優れているため特殊な工具やミキサが不要です。



仕 様		種 類			
用 途	トンネル・コンクリート構造物の漏水補修等	種 類	硬化時間		
荷 姿	20kg ポリ缶 (4kg×5袋 + ゴムマリ1個入り)		5℃	20℃	30℃
【標準配合】		Type M-1	2分	1分	0分
使用量	ロックジョルト Type M-1・Type M-5	清水	練り上り量		
1m ³ 当り	1538 kg	461 l	1000 l		
1缶 (20kg) 当り	20 kg	6 l	13 l		
		Type M-5	7分	5分	1分

物 性						
試験項目	圧縮強度 (N/mm ²)			付着強度 (N/mm ²)	膨張収縮率 (%)	透水量(g) 水圧 (3.0kgf/cm ²)
	1日	3日	28日			
社内規格	—	15以上	35以上	1.0以上	収縮しない	3.5 一般モルタル参考値
Type M-1	15.7	25.1	46.5	2.2	+0.03	1.4
Type M-5	16.6	27.0	46.9	2.2	+0.03	

材料温度：5℃，練り混ぜ水温度：5℃，水比：30%，環境温度：20℃

準拠した試験方法など：日本工業規格 (JIS)，日本道路公団規格 (JHS)，土木学会基準 (JSCE)，公共建築工事標準仕様書，断面修復用ポリマーセメントモルタルの品質基準 (案)

※上記性能は社内測定値であり、品質保証値とは異なります。色合い、硬化時間は変更の可能性があります。

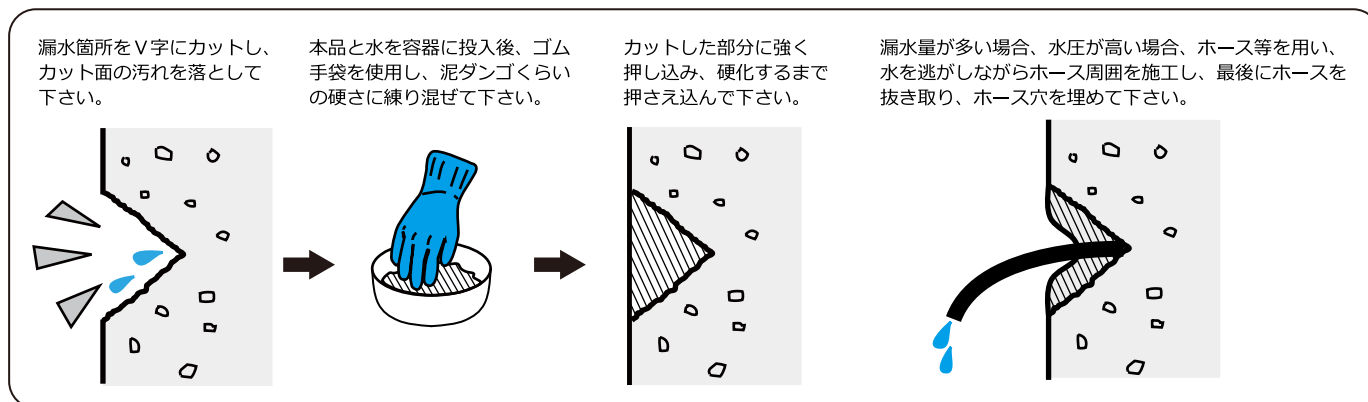
本カタログ内測定値は試験・実験施設内でのデータです。施工現場での実測値はこのデータより変動する場合があります。



トーヨーマテラン株式会社

施工上の注意

- ロックジョルトと他の材料の混合は避けて下さい。
- 吸湿性が高いため、開封後はなるべく早く使用して下さい。
- 補修箇所のレイタンスや離型剤の残りなどは接着力を低下させる原因となります。必ずブラシ等を用いて除去し、目荒らしを行い、施工表面を吸湿させて下さい。
- 強アルカリ性のため素手での使用は避けて下さい。
- 止水材として使用する場合は、下図を参考に、止水箇所をVカットし、施工して下さい。



練り混ぜ

1. 容器(付属のゴムマリ)に適当な量の材料をとり粉体1kgにつき300cc程度の水量で、一度に練り上げて下さい。
2. 硬さ調整はモルタルが固まり始める前に速やかに行なって下さい。硬化開始後の再加水や練り返しなどは、不良原因(強度不足・クラック・接着不良)となります。
3. 練り上げた材料は一度に使い切ってください。容器に残った材料に粉体及び水を追加の上、使用した場合、不良原因(強度不足・クラック・接着不良)となります。

成形・仕上げ

4. 練り上がった材料を補修箇所にコテ等を用いて盛り付け、硬化が始まる前に形を整えて下さい。止水の場合、材料温度が少し上がった時が材料を押し込むタイミングとなります。
5. 必要な場合は、補修材がある程度硬化したところで、切削仕上げを行って下さい。その際は無理な力がかからないようにして下さい。

養生

6. ロックジョルトは通常モルタルに比べ急速に硬化します。但し、実用強度を発現するまでに時間が掛りますので、硬化後の養生を充分とって下さい。
7. セメント系材料に準じた養生方法をとって下さい。

危険

- ・発がんのおそれ
- ・重篤な皮膚の薬傷
- ・重篤な目の損傷
- ・呼吸器系の障害
- ・長期または反復暴露による呼吸器系、腎臓の障害



●注意事項

- 【安全対策】
- ・子供の手の届かないところにおくこと。
 - ・全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。
 - ・保護手袋、保護衣、保護眼鏡、保護面を着用すること。
 - ・この製品を使用する時には、飲食または喫煙をしない。
 - ・粉じんを吸入しないこと。
 - ・取扱い後はよく手を洗うこと。
- 【応急処置】
- ・吸入した場合、空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。
 - ・皮膚、髪に付着した場合、流水/シャワーで洗うこと。
 - ・眼に入った場合、水で数分間注意深く洗うこと。コンタクトレンズを容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。
 - ・飲み込んだ場合、口をすすぐこと。無理に吐かせないこと。
 - ・汚染された衣類を再使用する場合には洗濯すること。
 - ・暴露またはその懸念がある場合は、医師の診断、手当を受けること。
- 【保管】
- ・濡れる場所、多湿の場所の保管は避けること。
 - ・直射日光を避けた屋内で保管すること。
 - ・施錠して保管すること。
- 【廃棄】
- ・都道府県/市町村の規則に従って内容物、容器を廃棄すること。

●取扱い前に安全データシートを必ずお読みください。

- 本製品の仕様は予告無く変更する場合があります。記載内容は施工保証するものではありません。



ISO 9001, ISO 14001 認証取得

トーヨーマテラン株式会社

〒480-0303 愛知県春日井市明知町1512番地
TEL 0568-88-3322 FAX 0568-88-2685
<http://www.matelan.co.jp>